

## 【分配金のお知らせ】

2014年4月23日  
野村アセットマネジメント株式会社

**「野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨選択型)」「毎月分配型」の  
2014年4月22日決算の分配金について**

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨選択型)」「毎月分配型」(以下、ファンド)の2014年4月22日決算の分配金についてご案内いたします。

なお、2014年3月17日に設定しました「米ドルコース(毎月分配型)」は、今回が初回決算となります。

## 【分配金】(1万口当たり、課税前)

ファンド	円コース (毎月分配型)	通貨セレクトコース (毎月分配型)	アジア通貨セレクトコース (毎月分配型)	米ドルコース (毎月分配型)
分配金額	50円	110円	90円	30円
決算日の基準価額	10,226円	10,674円	11,598円	10,080円

分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

## 【「毎月分配型」の分配の方針】

原則、毎月22日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、利子・配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。

分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

【「毎月分配型」の分配金実績(直近1年)】(1万口当たり、課税前)

単位:円 ※設定来=2012年1月26日以降(「米ドルコース」は2014年3月17日以降)

ファンド	決算(年/月)	13/5	13/6	13/7	13/8	13/9	13/10	13/11
<b>円コース(毎月分配型)</b>		<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>
決算日の基準価額(分配金再投資)		11,771	11,092	11,051	10,857	11,043	11,228	11,205
<b>通貨セレクトコース(毎月分配型)</b>		<b>110</b>	<b>110</b>	<b>110</b>	<b>110</b>	<b>110</b>	<b>110</b>	<b>110</b>
決算日の基準価額(分配金再投資)		15,340	12,823	13,402	12,255	13,169	13,319	13,273
<b>アジア通貨セレクトコース(毎月分配型)</b>		<b>90</b>	<b>90</b>	<b>90</b>	<b>90</b>	<b>90</b>	<b>90</b>	<b>90</b>
決算日の基準価額(分配金再投資)		15,549	13,301	13,663	12,455	13,041	13,138	13,322
<b>米ドルコース(毎月分配型)</b>								
決算日の基準価額(分配金再投資)								

ファンド	決算(年/月)	13/12	14/1	14/2	14/3	14/4	設定来※累計
<b>円コース(毎月分配型)</b>		<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>1,300</b>
決算日の基準価額(分配金再投資)		11,297	11,339	11,425	11,434	11,590	—
<b>通貨セレクトコース(毎月分配型)</b>		<b>110</b>	<b>110</b>	<b>110</b>	<b>110</b>	<b>110</b>	<b>2,860</b>
決算日の基準価額(分配金再投資)		13,628	13,436	13,259	13,306	13,922	—
<b>アジア通貨セレクトコース(毎月分配型)</b>		<b>90</b>	<b>90</b>	<b>90</b>	<b>90</b>	<b>90</b>	<b>2,340</b>
決算日の基準価額(分配金再投資)		13,642	13,726	13,735	13,857	14,277	—
<b>米ドルコース(毎月分配型)</b>						<b>30</b>	<b>30</b>
決算日の基準価額(分配金再投資)						10,110	—

基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

- ・分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

今後とも「野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨選択型)」「毎月分配型」をご愛顧賜りますようお願いいたします。

以上

野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨選択型)  
(毎月分配型/年2回決算型)

【ファンドの特色】

- 「野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨選択型)」は、投資する外国投資信託において為替取引手法の異なる4つのコース(円コース、通貨セレクトコース、アジア通貨セレクトコース、米ドルコース(各コースには「毎月分配型」、「年2回決算型」があります。))から構成されています。
- 高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目指します。
- 米ドル建ての、相対的に利回りの高いアジア債券<sup>※1</sup>(「アジア高利回り債」といいます。)を実質的な主要投資対象<sup>※2</sup>とします。  
 ※1 当ファンドにおいて「アジア債券」とは、アジア諸国・地域の政府、政府機関、もしくは企業が発行する債券およびアジア諸国・地域において主要な事業活動に従事しているアジア諸国・地域外に籍を置く企業または国際機関が発行する債券のことを指します。  
 ※2 「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 円建ての外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドV-アジア・ハイ・イールド・ボンド」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。  
 ・「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドV-アジア・ハイ・イールド・ボンド」には、為替取引手法の異なる4つのクラスがあります。

各コース	各コースが投資対象とする外国投資信託の為替取引手法
円コース (毎月分配型)/年2回決算型)	組入資産を、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
通貨セレクトコース (毎月分配型)/年2回決算型)	組入資産について、原則として、実質的に当該組入資産にかかる通貨を売り、選定通貨 <sup>※</sup> (米ドルを除く)を買う為替取引を行いません。
アジア通貨セレクトコース (毎月分配型)/年2回決算型)	組入資産について、原則として、実質的に当該組入資産にかかる通貨を売り、選定通貨 <sup>※</sup> を買う為替取引を行いません。
米ドルコース (毎月分配型)/年2回決算型)	組入資産について、原則として対円で為替ヘッジを行いません。

※選定通貨は、投資対象とする外国投資信託の共同投資顧問会社が選定した通貨を指します。  
 詳細は、交付目論見書の「各コースが投資対象とする外国投資信託の概要」の投資方針をご覧ください。

- ◆通常の状況においては、「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドV-アジア・ハイ・イールド・ボンド」への投資を中心とします<sup>※</sup>が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。  
 ※通常の状況においては、「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドV-アジア・ハイ・イールド・ボンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

■外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドV-アジア・ハイ・イールド・ボンド」の主な投資方針について■

- ・米ドル建てのアジア高利回り債<sup>※</sup>を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行なうことを基本とします。  
 ※アジア高利回り債とは、スタンダード・アンド・プアーズ社による格付がBB+以下、あるいはムーディーズ・インベスターズ社による格付がBa1以下のアジア債券(格付のない場合には投資顧問会社が当該格付と同等の信用度を有すると判断したものを含みます。)をいいます。
- ・原則、純資産総額の50%を超えない範囲で、上記アジア高利回り債の定義に該当しないアジア債券に投資する場合があります。
- ・米ドル建て以外の資産に投資を行なった場合は、各副投資顧問会社が、原則として当該資産にかかる通貨を売り、米ドルを買う為替取引を行いません。
- ・日本円クラス、通貨セレクトクラス、アジア通貨セレクトクラスについては、クラスごとに、組入資産について、原則として、実質的に当該組入資産にかかる通貨を売り、各クラスの通貨(通貨セレクトクラスについては、米ドル以外の選定通貨)を買う為替取引を行なうことで、各通貨への投資効果を追求します。米ドルクラス(J)については、対円で為替ヘッジを行わず、米ドルへの投資効果を追求します。

- ◆運用にあたっては、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社(NFR&T)に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。  
 ・NFR&Tが、アジア高利回り債の運用を行なう副投資顧問会社の選定と、各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率を決定します。  
 ・副投資顧問会社の選定にあたっては、運用体制や運用プロセスなどに対する独自の定性評価を重視し、アジア高利回り債の運用において優れていると判断した運用会社を原則として複数選定します。  
 ・NFR&Tは選定した副投資顧問会社およびファンド全体のリスク特性の状況をモニターし、必要に応じて各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率の変更や副投資顧問会社の入替を適宜行ないます。

副投資顧問会社	主な担当地域
TCW Investment Management Company	相対的に利回りの高いアジア債券に投資を行いません。
JF Asset Management Limited	相対的に利回りの高いアジア債券に投資を行いません。

・出所: NFR&Tの情報に基づき野村アセットマネジメント作成  
 ・上記の各副投資顧問会社は、平成26年3月31日現在のものであり、投資顧問会社の投資判断その他の理由により、適宜増減および入替が行なわれる可能性があります。

- 各コースはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨選択型)」を構成する「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間でスイッチングができます。

●分配の方針

◆毎月分配型

原則、毎月22日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。  
 分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、利子・配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。

◆年2回決算型

原則、毎年6月および12月の22日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。  
 分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

\* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向によっては上記のような運用ができない場合があります。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前ののものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨選択型)  
(毎月分配型/年2回決算型)

【投資リスク】

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等に実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。  
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成34年6月22日まで  
円コース、通貨セレクトコース、アジア通貨セレクトコース 平成24年1月26日設定  
米ドルコース 平成26年3月17日設定
- 決算日および収益分配 【毎月分配型】年12回の決算時(原則、毎月22日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。  
【年2回決算型】年2回の決算時(原則、6月および12月の22日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ●ご購入単位 ご購入申込日の翌営業日の基準価額  
一般コース: 1万円以上1万円単位(当初元本1口=1円)  
または1万円以上1円単位  
自動けいぞく投資コース: 1万円以上1円単位  
※お取扱コース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ●スイッチング 「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間でスイッチングが可能です。  
※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。  
・ニューヨーク証券取引所 ・ニューヨークの銀行  
・ロンドンの銀行 ・ルクセンブルクの銀行  
・シンガポールの銀行(アジア通貨セレクトコースのみ)  
・香港の銀行(アジア通貨セレクトコースのみ)
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2014年4月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年0.8964%(税抜年0.83%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 ・円コース、米ドルコース: 年1.6964%程度(税込) ・通貨セレクトコース、アジア通貨セレクトコース: 年1.8464%程度 <sup>(注)</sup> (税込) (注) 純資産総額によっては、記載の信託報酬率を下回る場合があります。 *ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、ファンドに関する租税、監査費用等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	1万円につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に  
応じて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆ 設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号: 野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会: 一般社団法人投資信託協会/  
一般社団法人日本投資顧問業協会